

人の体を学ぶ (臨床解剖疾病学)

《担当者名》濱田淳一 (看護福祉学部) jun1hamada@hoku-iryo-u.ac.jp

【概要】

医療・福祉分野で活躍するためには、人体の解剖、生理、および疾患に関する基礎知識が不可欠である。「人の体を学ぶ (臨床解剖疾病学 ~)」では、正常な細胞・組織・臓器の形態と機能を学ぶとともに、どのような異常が生じて疾病につながるのかを、臓器ごとの関連性を踏まえながら系統的に学修する。本講義では、脳神経・運動器・精神について学ぶ。

【学修目標】

代表的な脳神経系、運動器、および精神の疾患を例に、各器官系の構造と機能を正しく理解し、人の生きるしくみにどのように関わっているのか説明できるようになる。さらに、当該器官系に生じる疾病の成り立ちについて理解できるようになる。

【学修内容】

回	テーマ	授業内容および学修課題	担当者
1	脳神経系の解剖生理と疾患 1	神経細胞の細胞生理学を理解する。	濱田
2	脳神経系の解剖生理と疾患 2	脳幹の構造と機能について理解する。	濱田
3	脳神経系の解剖生理と疾患 3	小脳と間脳の構造と機能について理解する。	濱田
4	脳神経系の解剖生理と疾患 4	大脳の構造と機能について理解する (1)。	濱田
5	脳神経系の解剖生理と疾患5	大脳の構造と機能について理解する (2)。	濱田
6	脳神経系の解剖生理と疾患6	脊髄の構造と機能について理解する。	濱田
7	脳神経系の解剖生理と疾患7	末梢神経系の構造と機能について理解する。	濱田
8	脳神経系の解剖生理と疾患8	中枢神経系の障害について理解する。	濱田
9	脳神経系の解剖生理と疾患9	末梢神経系の障害について理解する。	濱田
10	運動器の解剖生理と疾患1	骨・骨格筋・関節と支配神経について理解する。	濱田
11	運動器の解剖生理と疾患2	骨折・脱臼・捻挫について理解する。	濱田
12	運動器の解剖生理と疾患3	関節症、骨腫瘍について理解する。	濱田
13	精神疾患1	精神疾患の診断と治療について理解する。	濱田
14	精神疾患2	発達障害をはじめとする主な精神疾患について理解する。	濱田
15	精神疾患3	記憶と記憶障害について理解する。	濱田

【授業実施形態】

面接授業

授業実施形態は、各学部 (研究科)、学環、学校の授業実施方針による

【評価方法】

定期試験 (筆記試験) 100%

【教科書】

からだが見える (メディックメディア)

【参考書】

看護のための臨床病態学 改訂5版 浅野嘉延・吉山直樹 (編) 南山堂

【備考】

Google Classroomを利用して学習資料などを提示する。授業ごとに小テストをGoogle Formを用いて実施するとともに出席状況を管理する。

【学修の準備】

- ・ 次回の授業範囲にあたる部分を教科書を読んで予習しておくこと (30分)。
- ・ 講義終了後は、配布プリントを見直すとともに復習問題がある場合は次回までに解いておくこと (30分)。

(2026年度・臨床データサイエンス学環)

【ディプロマポリシー（学位授与方針）との関連】

DP2.人の心と体の基礎知識をもち、患者中心のケア、医療倫理の遵守などのケアの原則を踏まえ、「医療人としての視点」に立ったデータサイエンティストとしてふさわしい解決策の策定能力を身につけている。

【その他】

この科目は主要授業科目に設定している